

令和2年度

事業報告書

社会福祉法人

日野町社会福祉協議会

事業の総括

令和2年6月に行われた社会福祉法の改正を見据えるなかで、全社協は「全社協福祉ビジョン2020」を定めました。このビジョンは国が進めている「地域共生社会」の推進と、国際的に進められている「SDGs＝誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会」を包含し、「ともに生きる豊かな地域社会」の実現をめざすものです。このような社会情勢の下、当社会福祉協議会も時代に応じた取り組みが求められています。

このような中、日野町地域福祉活動計画（第3次プラン）の最終年度となることから、活動計画の進捗管理を行いながら、新たな次期計画（第4次プラン）策定に取り組みました。次期計画（第4次プラン）は前計画の基本的考え方を引き継ぐなかで策定を行いました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、多くの事業が取り組みの簡略化や中止となり、地域内での活動も縮小しています。地域福祉活動の縮小により社協の助成事業も減少しております。まだまだ新型コロナウイルス感染症の収束は見込めない状況で地域福祉をどのように展開していくかが大きな課題です。

新型コロナウイルス感染症の影響により急激に生活様式や働き方の変化など、私たちが今までに経験したことだけで判断するには難しい時代を迎えています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により生活困窮に陥った方々の生活支援である生活福祉資金の特例貸付相談や申請事務が増加しており、コロナ禍の影響が長期化することで、経済への影響が増すと生活課題は一層深刻化するのではと思われます。また、これらの事業を進めるため、感染症の拡大防止対策として会議室の改良や空気清浄器・クリアーパネルの設置など補助金を活用し環境整備の充実を図りました。

令和2年度も（1）地域支え合い活動の支援、（2）生活困窮者自立相談支援事業の充実、（3）在宅介護支援事業の適切な事業運営、（4）地域福祉を推進するための社協基盤の強化を重点推進事項として、事業・活動に取り組みました。

- （1）地域支え合い活動の支援では、地域の支え合い活動を推進する生活支援コーディネーターとあわせて、各地区に担当職員を配置しました。東桜谷地区の「東桜谷おしゃべり会」の活動に続き、日野地区の小井口地区でも新たな取り組みをしていただきました。
- （2）生活困窮者自立相談支援事業の充実では、生活困窮者自立支援法に係る自立相談支援事業を滋賀県から受託、相談窓口を開設しています。また、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯に対し、特例支援を行いました。
- （3）介護保険事業や障害者総合支援事業などの在宅介護支援事業においては、適切な事業運営に努め、利用者本位で信頼される質の高い福祉サービスを実施していましたが、残念ながら、諸般の事情によりひだまり事業所でのデイサービスは休止しました。
- （4）地域福祉を推進するために社協基盤の強化では、社協として今まで以上にガバナンスの強化や透明性の確保、公益的な取り組みなどの一層の自覚をもった対応が求められています。今後も継続した取り組みを行います。

1. 法人運営事業

(1) 会務の運営

役員会等の開催状況

月	日	会 議 名	協 議 事 項
4	30	第1回 評議員会 書面決議 みなし決議	(決議事項) ・日野町社会福祉協議会監事の選任
5	28	5月定例監査	・社協、共募令和元年度事業および決算監査
6	10	第1回 理事会	(報告事項) ・日野町社会福祉協議会給与規程の一部改正について (協議事項) ・日野町社会福祉協議会副会長の選任について ・日野町社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について ・日野町社会福祉協議会評議員候補者の推薦について ・令和元年度日野町社会福祉協議会事業報告の承認について ・令和元年度日野町社会福祉協議会収支決算の承認について ・令和2年度第2回評議員会の招集について
	15	第1回評議員選 任・解任委員会	(協議事項) ・評議員の選任について
	25	第2回 評議員会	(協議事項) ・令和元年度日野町社会福祉協議会事業報告の承認について ・令和元年度日野町社会福祉協議会収支決算の承認について
8	25	8月定例監査	・社協第1四半期(4月～6月)事業および会計監査
10	30	第3回 評議員会 書面決議 みなし決議	(決議事項) ・日野町社会福祉協議会理事の選任
11	18	第2回 理事会	(報告事項) ・職務の執行状況の報告 ・日野町社会福祉協議会就業規則等の一部改正について (協議事項) ・固定資産(車輛運搬具)の譲渡について ・令和2年度日野町社会福祉協議会第1次資金収支補正予算 ・令和2年度第4回評議員会の招集
	25	11月定例監査	・第2四半期(7月～9月)事業および会計監査
	26	第4回 評議員会	(協議事項) ・令和2年度日野町社会福祉協議会第1次資金収支補正予算

月	日	会 議 名	協 議 事 項
2	25	2月定例監査	・第3四半期（10月～12月）事業および会計監査
3	9	第3回 理事会	(報告事項) ・日野町社会福祉協議会給与規程等の一部改正について ・業務委託契約について (協議事項) ・日野町地域福祉活動計画（第4次プラン）の策定について ・令和2年度日野町社会福祉協議会第2次資金収支補正予算 ・令和3年度日野町社会福祉協議会事業計画について ・令和3年度日野町社会福祉協議会資金収支予算について ・令和2年度第5回評議員会の招集
	24	第5回 評議員会	(協議事項) ・日野町地域福祉活動計画（第4次プラン）の策定について ・令和2年度日野町社会福祉協議会第2次資金収支補正予算 ・令和3年度日野町社会福祉協議会事業計画について ・令和3年度日野町社会福祉協議会資金収支予算について
	30	第4回 理事会 書面決議 みなし決議	(決議事項) ・日野町社会福祉協議会事務局長の解任について ・日野町社会福祉協議会事務局長の選任について ・日野町社会福祉協議会ひだまり事業所長の選任について

役員の活動

月	日	内 容
9	9, 14, 15	企業訪問（賛助会費の納入依頼）
	10	敬老訪問（90歳到達者、95歳以上 訪問）
10	27, 28, 29	企業訪問（赤い羽根法人募金依頼）

会長・副会長会議の開催状況

月	日	内 容
11	16	第2回 理事会について（令和2年度 第1次資金収支補正予算他）
3	5	第3回 理事会について（日野町地域福祉活動計画（第4次プラン）の策定他）

日野町議会議員との意見交換会

月	日	内 容
11	27	日野町社会福祉協議会の事業について

(2) 職員の研修と人材育成

【総務・地域福祉】

①個別研修

ア. 県社協主催研修

社協職員新任研修

【ひだまり事業所】

①全体研修の実施 月1回（毎月第4木曜日）

実施日	研修内容	備考
4月30日	日野町社会福祉協議会の理念・方針および事業計画について	法人研修（資料配布）
5月12日	新型コロナウイルス感染症対応 訪問介護員のための感染対策	動画視聴研修
6月25日	食中毒予防と高齢者の栄養について	通所介護管理栄養士
7月17日	救命・自動体外式除細動器（AED）の取扱いについて	（株）サニクリーン近畿
8月27日	健康教室「お手軽！健康ストレッチ講座」	全国健康保険協会滋賀支部派遣講師
9月24日	高齢者虐待について「よりよい介護をめざして」	動画視聴研修
10月22日	防災研修・消火訓練 災害時の避難についての動画視聴 町ハザードマップの確認	防火管理者
11月12日	知的障害に寄り添うために	動画視聴研修
1月29日	第26回わたむきねっと研修会（Zoomミーティング） 対人援助のスキルアップ	わたむきねっと
2月25日	日野町地域福祉活動計画（第4次プラン）について	法人研修
3月25日	「看取り」永源寺の在宅医療	動画視聴研修
随時	交通安全について	

(12月は中止)

②個別研修

ア. 滋賀県社会福祉協議会主催研修

介護支援専門員現任研修（専門課程Ⅱ）

令和2年度滋賀県障害者虐待防止権利擁護研修会(Zoom)

福祉用具セミナー

イ. 介護サービス事業者協議会主催

訪問部会研修・要介護度改善研修・合同研修会（感染症）・応援事業者管理者研修・応援事業者介護従事者研修

ウ. その他

日野町福祉施設等連絡協議会研修会
 わたむきねっと研修会（第25回）(web)
 難病医療ネットワーク研修会
 新型コロナウイルス感染症対策研修会
 能力開発啓発セミナー・キャリアアップ講習会
 訪問介護者向けセミナー(web)
 重症心身障害児者および医療的ケア児者支援のための研修会

(3) 地域福祉権利擁護事業

認知症・知的・精神に障害があり、判断能力が十分でない人を対象に、その人の自立・自己選択・意思決定を支えるため、福祉サービスの利用援助・日常的金銭管理・書類等の預かり支援を実施。

生活支援員1名 生活指導員・専門員活動件数 延べ1,921回 (R3.3末)

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計	R元(参考)
0人	21人	16人	2人	39人	38人

(4) 広報啓発活動

広報の発行 「福祉ひの」 全戸配布（年5回）
 第167号、第168号、第169号、第170号、第171号
 ホームページの更新にて公開 <http://www.hinoshakyo.or.jp/>

(5) 福祉活動関係団体等への支援

日野町民生委員児童委員協議会／日野町老人クラブ連合会／日野町身体障害者更生会／
 日野町赤十字奉仕団／日野町手をつなぐ育成会／日野町遺族会／東近江保護区保護司会
 日野地区会／日野地区更生保護女性会／日野町社会福祉施設等連絡協議会／社会を明るくする運動推進委員会

2. 地域福祉事業**(1) 福祉の学習事業**

①男性の地域参加についてのアンケート実施
 65歳以上74歳対象 依頼数 700件
 集約については令和3年度事業

(2) 住民参加による地域福祉事業

①地区社協活動
 ・日野地区社協・東桜谷地区社協・西桜谷地区社協・西大路地区社協・鎌掛地区社協・
 南比都佐地区社協・必佐地区社協

・字福社会の連絡調整、住民研修会、先進地視察、地域に合った特色ある活動等を随時開催

②地区社協正副会長会議

第1回（7月16日）

内容：敬老会、各地区社協活動の情報交換等

③字福社会活動

・町内83字中57字発会

④ふれあいいきいきサロン

・町内45箇所開設

⑤サロン&カフェ交流会（10月23日）

⑥子育てサロン

- ・日野地区社協（子育てサロンパイン） 年間18回開催
- ・東桜谷地区社協（子育てサロンさくらっこ） 年間18回開催
- ・西大路地区社協（西大路ちびっこサロン） 年間17回開催
- ・南比都佐地区社協（仲よし会） 年間10回開催
- ・必佐地区社協（必佐子育てひろば） 年間20回開催

⑦配食サービス（地区社協）

・西桜谷地区 5回実施（延べ配食数220食）

⑧児童遊園地整備助成 12箇所 計471,000円

⑨「命のバトン事業」の啓発と推進

- ・民生委員・児童委員による啓発・点検・見守りの推進
- ・地区社協や字福社会への協力と呼びかけ
- ・福祉協力員への見守り等の依頼

（令和3年3月末現在）

地区	日野	東桜谷	西桜谷	西大路	鎌掛	南比都佐	必佐	合計
世帯数	662	148	108	255	53	200	478	1,904

⑩敬老会の開催（年齢75歳以上） [単位：人]

地区名	日野	東桜谷	西桜谷	西大路	鎌掛	南比都佐	必佐	合計
実行委員数	100	100	45	100	30	40	105	520
参加者数	1,032	364	255	390	155	358	814	3,368

※東桜谷地区および必佐地区においては、各字単位で開催

⑪「心ふれあう福祉のつどい2020」の開催

日時：令和2年11月23日（月・祝） 午前10時～10時30分

場所：日野町町民会館「わたむきホール虹」ふれあいホール

参加者：46人

テーマ：「広げよう 地域のふれあい 支えあい」

式典・表彰：日野町社会福祉協議会会長表彰・感謝状

福祉団体活動等の展示：令和3年1月6日（水）～27日（水）

日野町立図書館展示コーナーおよび社協ホームページ

日野町健康推進協議会、保健センター、日野町手をつなぐ育成会、日野町ボランティア団体連絡協議会、日野地区1字、東桜谷地区2字、西桜谷地区1社協、鎌掛地区1社協、南比都佐地区6字、サロン・カフェ交流会、伝言板（町社協）

(3) 心配ごと相談事業

① よろず相談・法律相談事業

住民の暮らしにかかわる困りごと等の解決に向け、民生委員児童委員活動と連携しながら側面的に支援し、必要に応じて他機関を紹介する橋渡しの相談所として開設。また、法律的な専門知識が必要な困りごとは、弁護士による相談所を開設。

○相談員研修：12月2日（水）

講師：総務省 滋賀行政監視行政相談センター 行政相談員 2名

内容：総務省の行政相談について

○よろず相談所運営状況

開設日

・法律相談（予約制）毎月第1月曜日 午後1時30分～午後4時 勤労福祉会館

・よろず相談 毎週木曜日（第3木曜日除く）午前9時～正午 勤労福祉会館

○相談員の構成

・法律相談員 大津市京町法律事務所 伊藤 慧 弁護士

草津市あけぼの法律事務所 小原 卓雄 弁護士

・よろず相談員 19名（別に常設相談員として社協職員1名）

○相談内容別件数

相談内容	相談別件数			計	相談内容	相談別件数			計
	法律	よろず	常設			法律	よろず	常設	
生計	8	2	0	10	財産	25	2	0	27
年金	1	0	0	1	事故	4	0	0	4
職業・生業	2	1	0	3	児童福祉	0	0	0	0
住宅	3	1	0	4	教育・青少年	0	0	0	0
家族	10	2	0	12	障害者福祉	1	0	0	1
結婚	3	0	0	3	父子母子寡婦福祉	0	0	0	0
離婚	6	0	0	6	高齢者福祉	1	0	0	1
健康	0	0	0	0	苦情	0	0	0	0
医療	1	0	0	1	その他	3	2	0	5
精神・保健	0	1	0	1					
人権・法律	3	0	0	3	合計	71	11	0	82

(4) 生活困窮者自立相談支援事業

生活に困りごとや不安を抱えている人に対し、支援員が相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に

向けた支援を行います。

- ・相談受付件数 169件
- ・プラン作成件数 6件
- ・支援調整会議 12回

(5) 地域生活支援事業

①在宅介護支援事業

○ふれあい通所サロン事業 (金曜サロン)

実施日：毎週金曜日

場 所：日野町勤労福祉会館

対 象 者：地域包括支援センターで選定された高齢者および身体障がい者（申込み数 9人）

利用者負担金：1回 1,000円

実施回数：49回 延べ利用者数：226人

○在宅介護者のつどい

新型コロナウイルス感染症の影響で中止

○ほっこりカフェ (11回)

基本、偶数月第3木曜日、奇数月第2水曜日（8月除く）午後1時から午後3時
介護者が一時的に介護から離れ、心身のリフレッシュを図るとともに、介護者同士の情報交換、交流を目的とする。

内 容：小物作り、絵てがみを楽しもう、おしゃべりカフェ、男性介護者のつどい他
参加者：延べ58人 スタッフ1～2人（社協職員1～2名）

3. ボランティアセンター事業

ボランティア活動への支援を行い、育成に努める。

(1) ボランティア連絡協議会への支援

ボランティア連絡協議会 会議開催 1回

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面報告

(2) 子どもの日の行事助成

地区名	行事名	開催場所	月	日	参加者(役員含)
日野	冬休み子ども大会	日野公民館	12	20	76人
東桜谷	スナッグゴルフをしよう	東桜谷公民館	10	31	31人

(3) 福祉教育の推進

- ・町社協福祉教育活動助成

学校名	活 動 内 容
日野小学校	支援学級の友だちのことを知ろう、一人暮らしのお年寄り宅を訪問 「ほのぼの交流」、障害に関する理解を深めよう、赤い羽根共同募 金活動、一日入学、ペットボトルキャップを集めよう
桜谷小学校	一人暮らしのお年寄りとの交流、国際理解交流、赤い羽根共同募 金活動、人権集会、給食週間、人権の花栽培活動
西大路小学校	人権集会、総合（バリアフリーについて学ぶ）、ジャンボ年賀状、 夢里さんとの交流（プレゼント）
南比都佐小学校	聾話学校・八日市養護学校との交流、人権集会・校内人権週間、福 祉に関わる学習
必佐小学校	アイマスク体験、新1年生（幼稚園児）との交流、車いす体験、伝 承遊びを楽しもう、昔の暮らしぶりを調べよう、花いっぱい運動
日野中学校	ペットボトルキャップの回収、赤い羽根の募金活動、令和2年7月 豪雨災害義援金の取組、クリスマスプレゼント、花いっぱい運動
日野高校	福祉ボランティア体験学習（講演）、福祉ボランティア体験学習（町 内施設にプランター設置）

- ・福祉教育推進校担当者会議（町内5小学校と中学校・高校） 開催日：7月28日

(4) 子育て支援

- ・おもちゃ図書館の開設 日野町保健センター ホール
開設ボランティア「かみふうせん」 月2回（第2・第3金曜日）
年18回開催 延べ参加者数 310人

4. 生活福祉資金貸付事業（実施主体：滋賀県社会福祉協議会）

既存の制度では対応しきれない制度の狭間の問題や、生活困窮等の新たな福祉課題に
対応するため、住民が安心して生活していけるようセーフティネット機能の充実・強化
を図る。また、令和2年度から新型コロナウイルス感染症により影響を受けた世帯への
支援対応をおこなった。

生活福祉資金貸付件数

総合支援資金		相談	1件	貸付	0件
福祉資金	緊急小口資金	相談	8件	貸付	1件
	福祉費	相談	0件	貸付	0件
教育支援資金		相談	2件	貸付	1件
生活復興支援資金		相談	0件	貸付	0件
不動産担保型資金		相談	0件	貸付	0件

新型コロナウイルス感染症に伴う貸付件数

特例 緊急小口資金	相談	203件	貸付	200件
特例 総合支援資金	相談	173件	貸付	173件
特例 総合支援資金（延長）	相談	91件	貸付	91件
特例 総合支援資金（再貸付）	相談	80件	貸付	78件

5. 善意銀行運営事業

住民の皆さまから善意のこもった金銭や物品をお預かりし、その善意をさまざまな地域福祉事業で役立てようとするもの。

(1) 現金預託 払い出し

預託

用途	金額	備考
預託 : 19件	486,752円	一般寄付 364,752円・指定寄付 122,000円
備品使用料	6,500円	
小口資金返金	30,000円	1件
利息	321円	
合計	523,573円	

払い出し

用途	金額	備考
生活援助	16,917円	生活困難者食品援助等
指定寄附	121,300円	福祉施設、町内医療従事者
住宅災害見舞金	7,720円	見舞金1件、振込手数料
貸出備品購入	86,460円	振込手数料、レクレーション用品
歳末助成事業	98,100円	精米代、米袋代
ボランティアセンター事業	180,000円	ボランティアグループ助成
合計	509,497円	

(2) 物品預託 払い出し

預託 : 37件

預託	件数	払い出し先
食品	27	町内福祉施設・要援護者へ
その他	10	町内福祉施設へ

(3) 善意銀行備品等の貸し出し

【福祉機器】 ・車いす（貸出回数32件） ・ベッド（利用回数4件）

【イベント機器】 使用料 : 6,500円（貸出回数13回×500円）

機器名 (保有台数)	貸出数	機器名 (保有台数)	貸出数
ポップコーン機 (1台)	2回	かき氷機 (2台)	3回
たいやき機 (1台)	0回	綿菓子機 (2台)	5回
やきそば鉄板 (5台)	0回	たこやき機 (1台)	0回
炊飯器 (5台)	2回	焼き鳥機 (1台)	0回
鍋 (4個)	0回	もちつき臼 (1式)	1回
コンロ (2台)	0回	サンタ衣装 (2組)	0回

【サロン用貸出備品】

用品名 (保有台数)	貸出数	用品名 (保有台数)	貸出数
唱歌カルタ (1組)	0回	四字熟語合わせ (1組)	0回
じゃんけん・らくらく将棋 (2組)	2回	十二支ビンゴ (2組)	0回
魚魚あわせ (1組)	0回	室内ペタンク (2組)	0回
シャッフル&ゴルフ (2組)	2回	スカットボール (1組)	2回
釣りっこ (1組)	1回	輪投げ (1組)	2回
コミュニケーション麻雀 (1組)	0回		

(4) 住宅災害見舞金

- 一部損壊 (延べ床面積の10%以上30%未満)

7,500円×1件 7,500円 (令和2年3月11日 住宅火災分)

6. 勤労福祉会館管理受託事業

指定管理者として会館の管理運営ならびに施設および設備の管理を適正に行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、町の指示により4月23日から5月10日まで休館。それ以後、各部屋の利用人数の制限

206会議室の改修 (和室から洋室に)

施設利用者に向けて、使用後のアルコール消毒と使用簿記入の徹底を図った。

(利用団体数 延べ804団体 利用人数 延べ7,492人 利用料128,560円)

7. 共同募金配分金事業

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組む。

赤い羽根共同募金の配分 (配分金 1,365,897円)

○高齢者福祉活動費 計174,217円

敬老訪問事業 (235件 90,475円)、百歳祝い (14件 77,000円)、ひとり暮らし高齢者防火訪問 (23件 6,742円)

○障がい児・者福祉活動費

放課後クラブ「ともだち」活動助成（40,000円）

○児童・青少年福祉活動費

こどもの日の行事助成（2件 32,000円）

○住民全般福祉活動費 計 1,119,680円

児童遊園地整備助成事業（12件 471,000円）、福祉活動推進校活動助成（7件 140,000円）、命のバトン啓発活動（22,000円）、地区社協配食サービス事業助成（1地区 25,600円）、福祉ひの発行（32,000円）、いきいきサロン活動助成（235,000円）、こんにちは赤ちゃん訪問事業（45,382円）、子育てサロン活動助成（55,000円）、感染症防止用品の購入（93,698円）

8. その他の事業

（1）介護予防事業（町受託事業）

高齢者に対し、認知症や要介護状態にならないための介護予防サービスを提供する。このことにより、在宅高齢者に対し生きがいや健康づくりを進め、寝たきり予防のための知識の普及や啓発等により健やかで活力ある地域づくりを推進する。

①日野町介護予防普及啓発事業（「おたっしや教室」開催等）

対象者：各地区の一般高齢者（概ね60歳以上）

会場：各地区集会所等

内容：転倒骨折予防に効果のある体操等を実施しながら、身近な地域での仲間づくりを進める。

実施地区：（おたっしや教室） 南比都佐地区

（おたっしや教室フォロー） 実施地区なし

（おたっしやフォローアップ教室） 大窪2区・大窪3区・大窪5区御舍利町・大窪5区富久寿会・小井口・木津・上野田・川原・野出・西大路1区・仁本木・鎌掛公民館・下駒月・内池西・猫田・十禅師・小御門・中山東・豊田・徳谷・湖南サンライズ

実施回数および参加者数：（おたっしや教室） 3回 31人

（おたっしやフォローアップ教室） 90回 762人

②日野町介護予防普及啓発事業（「男性おたっしや教室」開催等）

対象者：日野町在住の概ね60歳以上の男性

会場：必佐公民館

内容：転倒骨折予防に効果のある体操等を実施しながら、身近な地域での仲間づくりを進める。

実施回数および参加者数：21回 392人

③日野町認定おたっしや教室指導員養成講座（6回）

開催日：8/28、9/11、9/25、10/9、10/23、11/13

場 所：勤労福祉会館

内 容：「高齢者の身体の特徴について」「指導法について」「基本の運動」「筋力トレーニング」「体力測定」「補講」「実力確認テスト」

講 師：運動指導士、作業療法士、介護支援課職員、消防署職員、キャラバンメイト

参加者：延べ9人

④認知症予防「脳いきいきゲーム」

○「脳いきいきゲーム養成講座」

新型コロナウイルス感染症拡大防止により令和2年度は未実施

○脳いきいき教室（脳いきいきゲームを活用し、地域住民の体験及び養成講座修了生の実践）

・東桜谷公民館

開催期間：8月～3月まで月1回、計8回開催 参加人数 延べ149人

・下駒月会議所

開催期間：9月～3月まで月1回、計6回 参加人数 延べ 96人

講師：NPO 法人認知症予防ネット認定講師 平岡 浩子 氏

川上 伸子 氏

○「脳いきいきゲーム」リーダー スキルアップ講座

開催日：令和2年12月9日（水）

場 所：勤労福祉会館

講 師：社会福祉協議会職員

参加者：12人「脳いきいきゲーム養成講座」修了生

但し、平成28・29、R元年度修了生と地域で実践しているリーダーを対象とした。

（2）日野町地域支え合い事業

①日野町地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）の設置

介護予防や地域における居場所づくり、生活支援活動の連携と地域包括ケアシステムの基礎となる「地域づくり」を担う「地域支え合い推進員」（生活支援コーディネーター）を配置。（平成28年度から継続）

主な活動内容：地域資源の把握・整理、出前講座の実施、広報での事例紹介、地域ケア会議との連携、協議体への参画等

②東桜谷おしゃべり会への支援

・東桜谷おしゃべり会全大会・分科会の開催支援

③新たな地区での支え合い活動の推進に向けた働きかけ

・小井口移動支援立ち上げ支援

「おたすけカゴヤ」出発式（4月3日）

- ・西大路地区への働きかけ

西大路地区支え合い研修会の協力（11月19日：主催西大路地区社会福祉協議会）

9. 介護保険事業

（1）居宅介護支援事業・介護予防支援・介護予防ケアマネジメント

《居宅介護支援サービスひだまり》

住み慣れた居宅において出来るだけ自立した生活が営めるよう、ご本人、家族の希望や状況をおうかがいし、心身の状態を考慮しながら、必要なサービスを相談し、介護支援計画を作成、サービス提供機関との連絡・調整を行いました。

【利用実績】

（ ）は前年度

区分	延べ利用実人員	月平均
介護給付	728人 (985人)	60.7人 (82.1人)
予防給付	106人 (222人)	8.8人 (18.5人)
計	834人 (1,207人)	69.5人 (100.6人)

（2）訪問介護事業（訪問介護相当サービス事業）

《ホームヘルプステーションひだまり》

利用者が居宅において自立した生活が営めるよう訪問介護員（ホームヘルパー）が居宅を訪問し、介護サービスの提供を行いました。

【利用実績】

（ ）は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
介護給付	774人 (753人)	11,149人 (11,085人)
予防給付	99人 (112人)	555人 (635人)
計	873人 (865人)	11,704人 (11,720人)
月平均	72.8人 (72.1人)	975.3人 (976.7人)

（3）地域密着型通所介護事業（通所介護相当サービス事業）

《デイサービスひだまり》

利用者が自立した日常生活を営むことができるよう、通所介護サービスを希望される場合に、デイサービスの提供を行いました。

① 利用実績（令和2年4月～6月） （ ）は前年度

開設日	65日（256日）	
区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
介護給付	48人（302人）	369人（2,453人）
予防給付	12人（60人）	76人（401人）
計	60人（362人）	445人（2,854人）
月平均	20.0人（30.2人）	148.3人（237.8人）

① 消防訓練の実施

5月20日（水） 通報訓練、デイサービス利用者避難訓練、消火訓練

10月22日（木） 消火訓練

② 通所介護事業の休止

令和2年6月30日（水） デイサービス最終日として、7月1日から休止

利用者は町内の他の通所介護事業所へ移管

10. 障害者総合支援事業

《ホームヘルプステーションひだまり》

障害者自立支援支給決定を受けた者(児)が居宅において日常生活ができるよう、訪問介護員を派遣し、入浴等の介護、家事援助等必要な便宜を供与する。

(1) 居宅介護事業

【利用実績】 （ ）は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
利用数	131人（131人）	1,353人（1,656人）
月平均	10.9人（10.9人）	112.8人（138.0人）

(2) 同行援護事業

【利用実績】 （ ）は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
利用数	0人（9人）	0人（13人）
月平均	0人（0.8人）	0人（1.1人）

コロナ禍による外出控えのため利用はありませんでした。

11. 在宅生活支援事業

(1) 障害者移動援護事業（町からの委託事業）

《ホームヘルプステーションひだまり》

屋外での移動に制限のある障がい者が外出のための支援。

【利用実績】

() は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
利用数	0人 (12人)	0人 (12人)
月平均	0人 (1.0人)	0人 (1.0人)

利用者の下肢筋力低下、コロナ禍によりサービス中止となりました。

(2) 福祉輸送事業

《ホームヘルプステーションひだまり》

視覚障害のある方に対し、介護給付費支給決定の内容に基づき、訪問介護員が障害福祉サービスと一体としての輸送サービス支援。

家族送迎や介護タクシーを利用されるようになり、令和元年度および令和2年度利用はありませんでした。

12. その他の事業等

(1) 日野町総合防災訓練への参加

日 時：令和2年9月6日（日）

場 所：鎌掛地区（鎌掛公民館およびその周辺）

内 容：災害ボランティアセンター設置運営訓練

(2) 令和2年7月豪雨災害義援金

受 付：令和2年8月7日～令和2年11月30日

金 額：1,678,283円（163件）

全額を日本赤十字社滋賀県支部を通じて被災地へ送金

13. その他の団体への支援

(1) 民生委員児童委員協議会の活動

○民生委員児童委員協議会全員研修 年1回

○県民児協連合会蒲生支部全員研修 年1回

○代表委員会 毎月1回

《各地区の活動》

地区	活動内容
日野地区	地区会、小学校との懇談会、日野小学生との「ほのぼの交流」、歳末たすけあい訪問、地区役員会、子育てサークル支援、敬老会、
東桜谷地区	地区会、敬老会（各字）、「ふれあい・ささえ愛・つなぎ愛」、小学校・こども園訪問、歳末たすけあい活動
西桜谷地区	地区会、地区社協配食、友愛訪問、歳末たすけあい訪問、あいさつ運動

地区	活動内容
西大路地区	地区会、地区社協福祉関係者研修会、敬老会、小学校教職員との懇談会、地区社協3役会、子育てサロン支援、
鎌掛地区	地区会、日野小学生との「ほのぼのの交流」、歳末たすけあい訪問、地区社協「世代間交流のつどい」、研修会、自主防災会議
南比都佐地区	地区会、歳末たすけあい訪問、敬老会、研修会、小学校懇談会、子育てサロン支援
必佐地区	地区会、敬老会（各字）、子ども見守り会、福祉協力員各字代表者会議、子育てサロン支援

《民生委員児童委員活動状況》

内容別		件数	分野別		件数
相談・支援件数	在宅福祉	43	分野別	高齢者に関する事	1,100
	介護保険	18		障害者に関する事	114
	健康・保健医療	94		子どもに関する事	321
	子育て・母子保健	116		その他	564
	子どもの地域生活	113	計		2,099
	子どもの教育・学校生活	74	その他の活動件数	調査・実態把握	970
	生活費	18		行事・事業・会議への参加協力	1,278
	年金・保険	2		地域福祉活動・自主活動	2,741
	仕事	14		民児協運営・研修	1,724
	家族関係	66		証明事務	133
	住居	30		要保護児童の発見の通告・仲介	14
	生活環境	70	訪問回数	訪問・連絡活動	4,956
	日常的な支援	273		その他	2,133
	その他	1,168	連絡調整	委員相互	1,494
計	2,099	その他の関係機関		1,416	
				活動日数	8,521

(2) 日本赤十字社滋賀県支部日野町分区事務

日赤会費の募集 一般会費 3,658件 2,508,990円

(3) 日野町赤十字奉仕団活動

委員会の開催(4回)、各分団による奉仕(年間99回、のべ371人が町内福祉施設等で奉仕、赤十字奉仕団東近江地区研修会

赤十字奉仕団マスク配分プロジェクト

小学校家庭科学習支援

献血ブースの手伝い

災害義援金への協力 3件

○令和2年7月豪雨災害義援金

○NHK海外たすけあい

○令和3年福島沖地震災害義援金

(4) 日野町共同募金委員会

(ア) 赤い羽根共同募金 10月1日から12月31日まで

目標額 2,260,000円 実績額 2,301,182円

<実績額内訳>

(単位：円)

種別	戸別	街頭	法人	学校	職域	イベント	その他	合計
実績額	1,279,234	14,162	582,762	82,254	249,124	0	93,646	2,301,182

(イ) 歳末たすけあい募金 12月1日から12月31日まで

目標額 1,270,000円 実績額 1,326,847円

<実績額内訳>

(単位：円)

種別	戸別	街頭	法人	学校	職域	イベント	その他	合計
実績額	1,302,101	—	—	—	—	—	24,746	1,326,847

(ウ) テーマ型募金 10月1日から2月5日まで

目標額 200,000円 実績額 207,066円

(エ) 歳末たすけあい募金の配分 (配分金 1,131,830円)

○歳末援助費 計693,000円

歳末たすけあい訪問事業【障がい児・者世帯(47世帯141,000円)、高齢者世帯(153世帯459,000円)、ひとり親世帯(23世帯69,000円)、その他(8世帯24,000円)、事業用品購入(35,000円)】

○歳末事業費 計438,830円

歳末支え合い事業(32箇所561人278,830円)、歳末たすけあい募金助成事業(6件160,000円)

14. その他

【総務・地域福祉】

(1) 日野町福祉施設等連絡協議会への協力(日野町内福祉施設9施設1社協)

日野町内の社会福祉施設相互の交流、連絡調整を図るとともに、施設と地域の連携を

(5) 介護サービス情報の公表

公表 令和3年1月 厚生労働省および滋賀県のホームページ

(6) 障害福祉サービス情報の公表

公表 令和3年1月 厚生労働省および滋賀県のホームページ

(7) 介護保険サービスの自己評価の公表

公表 令和3年2月
滋賀県東近江健康福祉事務所、日野町長寿福祉課、事業所内閲覧提供

(8) 障害福祉サービスの自己評価の公表

公表 令和3年2月
滋賀県健康福祉部障害福祉課、滋賀県健康福祉事務所、
日野町福祉保健課、事業所内閲覧提供

(9) 消防用設備等法定点検

8月25日(火) 機器点検 全てにおいて消防法に適合

2月18日(火) 総合点検 全てにおいて消防法に適合

日野消防署へ消防用設備等法定点検報告書を提出しました。